

特別研究員-R P D 採用期間変更願

Application for the change of RPD Fellowship tenure

受付番号 Application No.	202640201
提出方法 How to submit this form	受入研究機関事務局経由でメール提出 Send it to us by email via host institution

申請日 (Date): 2025/ 10/ 1/
[YYYY] [MM] [DD]

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

To: President, Japan Society for the Promotion of Science

登録名 [Registered name as a JSPS fellow] 特研 太郎

受入研究機関 [Host institution] 学振大学

下記のとおり、採用期間を変更したいので承認願います。
This is to apply for changing the period of my fellowship as follows.

	採用期間 Fellowship Tenure *To be filled in by the fellow. Select the applicable options.		
変更前 Initial	1	☒ 令和 8 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日	From Apr. 1, 2026 to Mar. 31, 2029
	2	☐ 令和 8 年 7 月 1 日 ~ 令和 11 年 6 月 30 日	From Jul. 1, 2026 to Jun. 30, 2029.
	3	☐ 令和 8 年 10 月 1 日 ~ 令和 11 年 9 月 30 日	From Oct. 1, 2026 to Sep. 30, 2029.
	4	☐ 令和 9 年 1 月 1 日 ~ 令和 11 年 12 月 31 日	From Jan. 1, 2027 to Dec. 31, 2029.
変更後 After change	1	☐ 令和 8 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日	From Apr. 1, 2026 to Mar. 31, 2029.
	2	☒ 令和 8 年 7 月 1 日 ~ 令和 11 年 6 月 30 日	From Jul. 1, 2026 to Jun. 30, 2029.
	3	☐ 令和 8 年 10 月 1 日 ~ 令和 11 年 9 月 30 日	From Oct. 1, 2026 to Sep. 30, 2029.
	4	☐ 令和 9 年 1 月 1 日 ~ 令和 11 年 12 月 31 日	From Jan. 1, 2027 to Dec. 31, 2029.

■変更理由 [Reason for Change] 令和 8 年 1 月から子が手術のため入院することとなり、当初は令和 8 年 3 月に退院し、申請どおり 4 月に研究を再開する予定であったが、術後経過が思わしくなく、退院が 4 月以降の見込みとなった。子の治療に専念するため、RPD 採用期間について令和 8 年 7 月開始への変更を希望する。

※採用期間の変更理由は、出産・育児に係るもののみ認められます。
*The only reasons for change accepted are those related to childbirth and/or childcare.

【研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】 Filled in by host institution

研究機関長の承認：☒承認済

受入研究者の承認：☒承認済

申請時に受入予定としていた、採用後の受入研究者及びその所属機関長に承認を得る。記入・提出は事務局が行うこと。

【注】 Notes

1. 採用期間を変更する際には、事前にメールで本会（yousei2@jsps.go.jp）へ連絡のうえ、速やかに手続きをしてください。

Be sure to notify JSPS（yousei2@jsps.go.jp） in advance of carrying out this procedure.

2. 受入研究機関長とは、大学の場合は原則として学長です。
“Head of Institution” is the president in the case of universities.

3. 採用期間は上記 1～4 から選択すること。選択肢以外の採用期間とすることはできません。

Select the applicable option from the four listed above. We do not accept any other options.

4. 採用期間の変更は、一度のみ申請時に選択した採用期間から別の採用期間に変更することが可能です。

You can change the starting date of your fellowship tenure only once from the one you stated in your application.

5. 科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）については、変更後の採用開始時期に合わせて別途手続が必要となる場合がありますので、予め受入研究機関の事務局に確認してください。

When carrying out this procedure, please consult in advance with the relevant section at your host institution as there may be other processes related to the Grant-in-Aid for Scientific Research (KAKENHI).